

首都圏経済

〈支局電話番号〉
 千葉 043-227-4346
 横浜 045-201-2551
 さいたま 048-822-2580
 川崎 044-222-7793

列島フラッシュ

微生物で家畜ふん尿を浄化

北海道 農業資材販売の北海道オーレス(札幌市)は特殊な繊維で作った袋に入れた悪臭成分を分解する複数の微生物を利用して、家畜ふん尿を処理する浄化マットを開発した。ふん尿の貯蔵タンクに投入するだけで、水質の汚染度を大幅に低減するので、大規模な処理施設を必要としない。効果は約1カ月。今秋をめどに1枚5000円前後で発売する予定。

3セク5社、利子総額716億円

大阪 巨額の累積赤字を抱え債務超過となっている大阪市の第3セクター5社が、借入先の金融機関に支払った利子総額は2002年度末までに総額716億円に上ることが明らかになった。設備投資などに伴う借入金の残高は5社合計で3686億円(2001年度末)に上り、元金支払いに加え、利子支払いでも大きな負担を強いられている。

抗菌効果の純銀入り作業服

広島 自重堂は抗菌や熱遮断効果がある純銀入り繊維を使った作業服を開発した。今月中に本格販売する。銀を糸状にすることで表面積を小さくし、酸化や塩化により生地が黒ずみにくくした。メーカーやサービス・運輸業の制服としての採用を目指す。

血液成分の培養装置を開発

徳島 徳島大歯学部山下菊治助教らは骨髄細胞から血小板などの血液成分をつくる培養装置を開発、販売するベンチャー企業を7月にも設立する。酸素濃度を高めた培養液を循環させる新方式を採用し、培養皿を使う従来方式に比べ生産性を15倍に高めた。

定期券



▽埼玉県信用金庫理事長の安田裕信さん(65)は埼玉りそな銀行の営業開始について「県内金融界にかなりの影響を及ぼす」と話す。「中小企業の選択の幅が増え、あらゆる面で当金庫と競合するだろう」と危機感を募らせた。

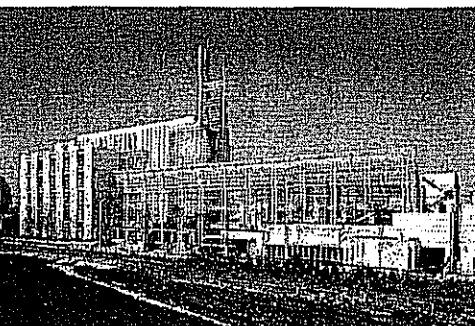
協調関係を期待

▽一方「地域経済発展のため(りそな)と協調関係を構築できるかもしれない」との期待もある。「現金自動預け払い機(ATM)の運営を始め、共通の経営課題を一緒に解決しようとする機運が高まるかもしれない」と話した。

東葛テクノ

入居企業が協組設立

VBの資金調達円滑に



入居企業が自主的に横の連携を強化している(東葛テクノプラザ、柏市)

千葉県のインキュベーション(企業育成)施設、東葛テクノプラザ(千葉県柏市)の入居企業が協同組合方式による資金調達を始めた。まず複数の組合員が商工組合中央金庫から計一億円弱の融資を受けた。企業育成施設の入居企業は技術があっても信用力に乏しい中小ベンチャーが多い。協組参加企業は資金調達のほか、新製品開発や販路開拓でも協力する。

協同組合「東葛テクノラザ」に入居する三十三社のうち「クリエイト」(中山明典)が中心となり、協組を立ち上げた。情報関連や製造業に増えた。自治体などが設ける企業育成施設は全国にあるが、「入居企業が主体的に集まって協組を作る例は珍しい(商工中金)」。

協組の参加企業

企業名	業種(設立年)
岡田印刷	印刷業(1964)
ニッサンキ	金属加工機械製造(1965)
藤井製作所	精密機械製造(1968)
坂口技研	プレス金型製作(1983)
アビー	長期保存冷凍機製造(1989)
ナノテック	真空表面処理装置製造(1989)
メカ	厨(ちゅう)房機器製造(1989)
エルテル	電子機器製造(1992)
日本エコロジー	都市計画コンサルティング(1996)
ナノキャリア	医薬関連物質の研究開発(1996)
シュビンドラー	国際認証取得支援(1997)
デジタル・クオネー	ソフト開発(1998)
トッケン	研究用機器製造(1998)

(東葛テクノプラザまとめ)

協組が商工中金に十万円を出資し、組合参加企業が同金庫と個別に融資契約を結ぶようとした。主に事業の新規性や市場発展性などを同金庫が審査して、融資実行の判断をする。無担保の融資制度などを使い、三社が計九千万円程度を資金調達した。

検証・都政の課題

知事選告示迫る

「都の働きかけで国は都市への認識を改め、再生に乗り出した」
 二月五日の都議会冒頭の施政方針演説で、石原慎太郎知事は胸を張った。具体例として挙げたのが大深度地下の利用を視野に検討を再開した東京外郭環状道路(都内区間約十六キロ)だ。

都市再生ようやく一歩

「失われた30年」どう克服

石原知事が練馬区などの建設予定地を視察したのは就任後一ヶ月、一九九九年十月だった。七〇年当時の美濃部都知事の要請で国が建設を凍結してから約二十年。視察後に石原知事は「場合によっては(反対を)押し切る場面もある」と発言し、凍結解除に向けて事実上かじり切った。

「失われた30年」を乗り越え、快適な都市空間をつくるには、資金を空中権の売却でねん出し、周辺企業はその空中権を購入し、採算性の高い超高層ビルの建設が可能になった。

「石原都政は生活者の視点から丁寧な街づくりを進める姿勢に欠けていない」と佐々木信夫中央大学教授は指摘する。オフイスや住宅の都心回帰が速まると、交通渋滞

企業活動委縮も

県内の中堅中小経営者

日経平均株価が十日、日経平均一時八〇〇〇円を割り込んだこと、千葉県の中堅・中小企業経営者からは企業活動や消費が冷え込むと懸念の声が相次いだ。政府に大胆な景気浮揚策を求めている。

「イラク情勢と銀行の不良債権問題を投資家が嫌った結果だろう。経営者のマインドにますます暗い影響を与えそうだ。」

NPO活動HPで支援

県、認証手続きや情報交換

千葉県は十四日、非営利組織(NPO)の活動が審査して、融資実行の判断をする。無担保の融資制度などを使い、三社が計九千万円程度を資金調達した。

新車登録2月9.7%増

県内、小型車の好調続く

千葉県は二月、新車登録台数が前年同月比九・七%増の一万七千六百六十六台だった。小型車の好調が続いた。用途別では全体の六割近くを占める乗用車が一九・三%増の九千九百九十九台、セダンタイプが六・六%減の五千八百八十六台、RVの内、昨年は比較的好調だったミニバンが二・二%減と伸び悩んだ。トラック・バスは四二・五%増の二千四百三十一台。

都が長期構想で示した政策目標

都心3区への通勤・通学時間が片道1時間未満の人の割合	33.1%(95年)→38.5%(2015年)
自動車の混雑時平均速度(時速)	21km(97年)→30km(2015年)
鉄道混雑率	180%(99年)→160%(2015年)
みどり率(区部)	29%(98年)→32%(2015年)
早急に整備すべき市街地(不燃領域率40%未満の面積)	5800ha(96年)→0(2015年)

容易ではない。二十三区の都市計画道路の整備率は約五七%。国も都市財政に陥り、青島前知事時代と比べて進捗が遅い。

中3生、高校受験・再入学生、帰国子女の方
高校入学
 総合学科
 3/15(土) 3/22(土)
 13:00~ 10:00~
 0120-761-080